

創形美術学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象
美術造形専門課程	ファインアート科 昼間部（3年制）	2021年度	2年絵画造形専攻分野・前期
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
学科	絵画概論	早見 堯	1単位 16.5時間
【授業の到達目標及びテーマ】			
絵画は支持体や絵具などの物質でできている。物質に心はない。その物質が私たちの心を揺れ動かす。なぜ？心のない物質が感情表現できるのはどうしてなのか。絵画を見ながらこうした謎を考える糸口をつかみたい。			
【講義概要】			
ベラスケスやデュシャン、岡本太郎・山田正亮や草間彌生などを通して絵画が成り立つ仕組みを知り、現代美術を中心にして古今東西の絵画を見ながら、それぞれの絵画がどういうふうになられ、どう見えるのかを一緒に考えていきます。			
回	授業計画及び学習の内容		
1	オリエンテーション、「連想＝自分の言葉に置き換え」で絵画をわかる		
2	絵具の状態が色や形にどう変わっているのか、いないのかを見て絵画をわかる		
3	絵画はミディアム(絵具などの材料や技法)の多様性に応じた数だけ表現がある		
4	絵画の問題群①モダニズム、アンチモダニズム、ポストモダニズム		
5	絵画の問題群②トランスモダニズム、ソーシャル・プラクティスとしての美術		
6	絵画の問題群③芸術の現実化と現実の芸術化の相剋を超えて		
7	絵画は物なのか？正面と斜め、平面体としての絵画		
8	絵画は光なのか？絵具という物質が光を生みだすとき		
9	絵画を周遊する①制作と見ることの現場から		
10	絵画を周遊する②制作と見ることの現場から		
11	絵画を周遊する③制作と見ることの現場から		
【成績評価方法】			
課題の提出を100点満点として採点する。授業への参加・意欲などを考慮し、成績評価を行う。 なお出席が全体の2／3以下の場合は、成績評価の対象外となる。 合格：(100～95：A+ 94～80：A 79～70：B 69～60：C) 不合格(59～0：D) 仮処置：保留			
【授業の特徴・形式と教員紹介】			
講義・演習形式を基本とするが、各回で幾つかの課題を課して習熟度を検証する。 早稲田大学第一文学部卒業。1970年代から現代美術の批評を通して「見る」とはどういう経験なのか、「表す」とは人にとって何なのかを具体的な「作品」に即して考えている。著書は『増補新装カラー版20世紀の美術』（共著）その他。			

創形美術学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象
美術造形専門課程	ファインアート科昼間部（3年制）	2021年度	2年絵画造形専攻・前期/後期
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
選択学科	フランス語II	内田雅之	2単位 37.5時間
【授業の到達目標及びテーマ】			
フランス語Ⅰの修了者を対象として、一年次に習得した基礎力を基盤としながら会話表現・文法の両面での知識を広げていきます。また、少しずつ書かれたものを読む練習も行います。			
【講義概要】			
前期は、まず問題練習などを通じて、書くという別観点を少し意識しながら昨年の復習を行います。その後複合過去、単純未来へと文法面で次のステップへと移っていきます。後期は、フランス旅行の機会を想定して、オリジナルのフランス旅行のしおりを作成していく課題が課され、校内展示の機会を設けます。			
回	授業計画及び学習の内容		
1	オリエンテーション	17	講義
2	講義	18	講義
3	講義	19	講義
4	講義	20	講義
5	講義	21	講義
6	講義	22	講義
7	講義	23	講義
8	講義	24	講義
9	講義	25	後期試験
10	講義		
11	講義		
12	講義		
13	講義		
14	講義		
15	講義		
16	中間試験		
【成績評価方法】			
期末ごとに試験を行い100点満点として採点する。授業への参加・意欲などを考慮し、総合評価を行う。なお出席が全体の2/3以下の場合は、成績評価の対象外となる。			
合格：(100～95：A+ 94～80：A 79～70：B 69～60：C) 不合格 (59～0：D) 仮処置：保留			
【授業の特徴・形式と教員紹介】			
講義・ディスカッション形式を基本とするが、各回で幾つかの課題を課して習熟度を検証する。			
1969年福岡県生まれ。早稲田大学大学院文学研究科仏文専攻修士課程修了。多摩美術大学非常勤講師。また俳優養成所を経て映画・舞台に出演、受賞作多数。またTHEATRE茶房の冠でプロデュースも行ない、ガレリア・プントでの『クロワゼ』公演、朗読、ミュージシャンやビデオアートとのコラボレーションなど活動の幅を広げている。			

創形美術学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象
美術造形専門課程	ファインアート科 昼間部（3年制）	2021年度	2年版画専攻・前期/後期
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
選択学科	特別講座／就職セミナー	ゲスト講師	1単位 27時間
【授業の到達目標及びテーマ】			
特別講座：現代社会においてクリエイターの役割は益々重要性を増し、その領域は日々拡大しつつあります。講座では創作における考え方、発想法をリアルタイムな講義を通して学んでいきます。 就職セミナー：就職活動から入社後の心構えやクリエイターとしての取り組みなどについてセミナー講座を開催。			
【講義概要】			
6/26(土)就職セミナー、9/10(土) 就職セミナー、9/4(土) 就職セミナー、9/24(金)海外留学準備担当講座、10/1(金)海外留学準備担当講座、10/9(土)同窓会特別講座、12/30(土)就職セミナー、12/11(土)創形展特別講座、2/12(土)就職セミナー（就活ポートフォリオ）＊日程は出講表を確認してください。			
回	授業計画及び学習の内容		
1	就職セミナー		
2	就職セミナー		
3	就職セミナー		
4	海外留学準備担当講座		
5	海外留学準備担当講座		
6	同窓会特別講座		
7	就職セミナー		
8	創形展特別講座		
9	就職セミナー（就活ポートフォリオ）		
【成績評価方法】			
課題作品を100点満点として採点する。授業への参加・意欲などを考慮し、総合評価を行う。 なお出席が全体の2／3以下の場合は、成績評価の対象外となる。 合格：(100～95：A+ 94～80：A 79～70：B 69～60：C) 不合格 (59～0：D) 仮処置：保留			
【授業の特徴・形式と教員紹介】			
講義・ディスカッション形式を基本とする。			

創形美術学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象
美術造形専門課程	ファインアート 昼間部（3年制）	2021年度	留学生・前期
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
選択学科	日本語	蔣 燕萍	2単位 72時間
【授業の到達目標及びテーマ】			
①日本語能力試験N1に合格できる力を付けること。 ②試験対策にとどまらない全般的な語彙の力をつけること。			
【講義概要】			
試験に出題される「文字語彙」「文法」「聴解」の練習問題の解答を通じて日本語力を向上させること。			
回	授業計画及び学習の内容		
1	模擬試験	19	講義
2	講義	20	講義
3	講義	21	講義
4	講義	22	講義
5	講義	23	講義
6	講義	24	試験
7	講義		
8	講義		
9	講義		
10	講義		
11	講義		
12	講義		
13	講義		
14	模擬試験		
15	講義		
16	講義		
17	講義		
18	講義		
19	講義		
【成績評価方法】			
試験を行い100点満点として採点する。授業への参加・意欲などを考慮し、総合評価を行う。 なお出席が全体の2/3以下の場合は、成績評価の対象外となる。 合格：(100～95：A+ 94～80：A 79～70：B 69～60：C) 不合格(59～0：D) 仮処置：保留			
【授業の特徴・形式と教員紹介】			
講義・ディスカッション形式を基本とするが、各回で幾つかの課題を課して習熟度を検証する。			
中国福建省出身。2008年来日。2011年日本語能力試験N1合格。2014年3月札幌大学経営学部経営学科卒業。2014年4月株式会社アイデム入社。新卒担当のエージェントとして留学生の就職をトータルサポート。2016年7月より創形美術学校にて主に広報活動と留学生教育に携わる。			

創形美術学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象
美術造形専門課程	ファインアート科昼間部（3年制）	2021年度	2年・前期
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
実技	絵画技法実習A(グリザイユ)	工藤礼二郎	2単位 45時間
【授業の到達目標及びテーマ】			
ルネサンスから近代に至るまでの西洋絵画の主な油彩技法を習得することを目的とする。			
【講義概要】			
北方ルネサンスから20世紀のウィーン幻想派に至るまで、ルーベンスを中心としたバロック期の油彩によるグリザイユを中心に学ぶ。			
回	授業計画及び学習の内容		
1	ガイダンス・地塗り・撮影		
2	地塗り・図版加工・図版決定		
3	支持体研磨・トレース・不透明層描画		
4	不透明層描画		
5	キャンバス張り・膠引		
6	不透明層描画・確認・乾燥		
7	グラッシィ・描写		
8	グラッシィ・描写		
9	グラッシィ・描写		
10	キャンバスエマルジョン塗布		
11	グラッシィ・描写／キャンバス研磨		
12	グラッシィ・描写		
13	グラッシィ・描写		
14	グラッシィ・描写		
15	片付け・講評		
【成績評価方法】			
課題作品を100点満点として採点する。授業への参加・意欲などを考慮し、総合評価を行う。 なお出席が全体の2／3以下の場合は、成績評価の対象外となる。 合格：(100～95：A+ 94～80：A 79～70：B 69～60：C) 不合格(59～0：D) 仮処置：保留			
【授業の特徴・形式と教員紹介】			
実技演習形式を基本とする。各回で幾つかの課題を課して習熟度を検証する。 1964年大阪府生まれ。1990年創形美術学校造形科卒業。1991年同校研究科絵画造形課程修了。1996年渡仏、パリ国際芸術都市滞在。東京・大阪・パリで個展（ギャラリー現、ギャラリエ アンドウ等、多数）その他グループ展多数。無所属。			

創形美術学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象
美術造形専門課程	ファインアート科昼間部（3年制）	2021年度	2年・前期
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
実技	現代美術演習A	山本 晶	1単位 24時間
【授業の到達目標及びテーマ】			
より一層多様化する美術表現に対する理解力を身につける。			
【講義概要】			
発想から表現へ、どのようなアプローチをすればいいのかを実践を通じて探ります。美術の様々な表現方法を分析しテーマに対してどのように実践をするか演習します。			
回	授業計画及び学習の内容		
1	オリエンテーション		
2	演習Ⅰ：自己と表現		
3	演習Ⅱ：人の考え		
4	演習Ⅲ-I：描かれるもの		
5	演習Ⅳ：色について		
6	演習Ⅴ：破壊と再構成の自画像		
7	演習Ⅵ：拡張する絵画		
8	講評		
【成績評価方法】			
課題作品を100点満点として採点する。授業への参加・意欲などを考慮し、総合評価を行う。 なお出席が全体の2／3以下の場合は、成績評価の対象外となる。 合格：(100～95：A+ 94～80：A 79～70：B 69～60：C) 不合格(59～0：D) 仮処置：保留			
【授業の特徴・形式と教員紹介】			
実技演習形式を基本とする。各回で幾つかの課題を課して習熟度を検証する。 武蔵野美術大学大学院修了、文化庁国内・在外研修、ホルベインスカラシップ、主なグループ展『ART TODAY 2004』『VOCA』。主な個展 ギャラリーアンドウ、アートフロントギャラリー、ギャラリーαMなど。			

創形美術学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象
美術造形専門課程	ファインアート科昼間部（3年制）	2021年度	2年・前期
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
実技	絵画技法実習B(混合技法)	安藤孝浩	3単位 69時間
【授業の到達目標及びテーマ】			
ルネサンスから近代に至るまでの西洋絵画の主な油彩技法を習得することを目的とする。			
【講義概要】			
北方ルネサンスから20世紀のウィーン幻想派に至るまで、様々な絵画表現に用いられたテンペラと油彩による混合技法を中心に学ぶ。			
回	授業計画及び学習の内容		
1	下地塗り3層乾燥後に図版の写し	17	制作
2	制作	18	制作指導
3	地透層（インプリマトゥーラ）白色浮出	19	制作
4	油絵の具1層目及び白色浮出	20	制作
5	油絵の具2層目及び白色浮出	21	制作
6	制作	22	制作
7	制作	23	講評会
8	制作指導		
9	制作指導		
10	制作		
11	制作		
12	制作		
13	制作		
14	制作		
15	制作		
16	制作		
【成績評価方法】			
課題作品を100点満点として採点する。授業への参加・意欲などを考慮し、総合評価を行う。 なお出席が全体の2/3以下の場合は、成績評価の対象外となる。 合格：(100～95：A+ 94～80：A 79～70：B 69～60：C) 不合格(59～0：D) 仮処置：保留			
【授業の特徴・形式と教員紹介】			
実技演習形式を基本とする。各回で幾つかの課題を課して習熟度を検証する。 1965年東京都生まれ。1991年東京藝術大学美術学部絵画科油画専攻卒業。2016年～2019年東京藝術大学非常勤講師。現在、科学とアートを横断する作品を制作。主な活動として、2009年～2012年宇宙航空研究開発機構（JAXA）とコラボレーションした文化・人文社会科学利用パイロットミッション『お地球見』（ISS国際宇宙ステーションにて実施）など。			

創形美術学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象
美術造形専門課程	ファインアート科昼間部（3年制）	2021年度	2年・前期
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
実技	物質と絵画	伊藤泰雅	3単位 78時間
【授業の到達目標及びテーマ】			
主題を明確化し、素材と手法の選択の過程で、作家としての自覚とこだわりを喚起する。物質性、絵画性の両面から制作を見直し、完成度の高い作品を1点以上制作する。			
【講義概要】			
主題について文章(言葉)と素描によりできるだけ明確にする。単色、有色の素描、コラージュによりエスキースを重ねる。予め作られた支持体25号エマルジョン地に下地を施す。物としての強度について意識しながら作品を制作する。			
回	授業計画及び学習の内容		
1	オリエンテーション	18	タブロー制作
2	デッサン／コラージュ指導	19	タブロー制作
3	デッサン	20	タブロー制作
4	デッサン	21	タブロー制作
5	デッサン／コラージュ	22	タブロー制作
6	デッサン／コラージュ	23	タブロー制作
7	デッサン採点／下地作り	24	タブロー制作
8	エスキース／下地作り	25	タブロー制作
9	エスキース／下地作り	26	講評会
10	エスキース／下地作り		
11	エスキース／下地作り		
12	エスキース／下地作り		
13	エスキース採点／タブロー		
14	タブロー制作		
15	タブロー制作		
16	タブロー制作		
17	タブロー制作		
【成績評価方法】			
課題作品を100点満点として採点する。授業への参加・意欲などを考慮し、総合評価を行う。 なお出席が全体の2／3以下の場合は、成績評価の対象外となる。 合格：(100～95：A+ 94～80：A 79～70：B 69～60：C) 不合格(59～0：D) 仮処置：保留			
【授業の特徴・形式と教員紹介】			
実技演習形式を基本とする。各回で幾つかの課題を課して習熟度を検証する。 1964年静岡県生まれ。1991年東京藝術大学大学院油画技法・材料修了。絵画を制作、個展を中心に発表。2001年関口芸術基金賞展優秀賞。最近の主な活動は、2016年・2018年・2020年個展（ギャラリー檜）、2017年第2回アートオリンピア入賞、2021年「表層の冒険-抽象のバロキスム」展参加など。			

創形美術学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象
美術造形専門課程	ファインアート科昼間部（3年制）	2021年度	2年・前期
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
実技	物質と絵画	伊藤泰雅	3単位 78時間
【授業の到達目標及びテーマ】			
主題を明確化し、素材と手法の選択の過程で、作家としての自覚とこだわりを喚起する。物質性、絵画性の両面から制作を見直し、完成度の高い作品を1点以上制作する。			
【講義概要】			
主題について文章(言葉)と素描によりできるだけ明確にする。単色、有色の素描、コラージュによりエスキースを重ねる。予め作られた支持体25号エマルジョン地に下地を施す。物としての強度について意識しながら作品を制作する。			
回	授業計画及び学習の内容		
1	オリエンテーション	18	タブロー制作
2	デッサン／コラージュ指導	19	タブロー制作
3	デッサン	20	タブロー制作
4	デッサン	21	タブロー制作
5	デッサン／コラージュ	22	タブロー制作
6	デッサン／コラージュ	23	タブロー制作
7	デッサン採点／下地作り	24	タブロー制作
8	エスキース／下地作り	25	タブロー制作
9	エスキース／下地作り	26	講評会
10	エスキース／下地作り		
11	エスキース／下地作り		
12	エスキース／下地作り		
13	エスキース採点／タブロー		
14	タブロー制作		
15	タブロー制作		
16	タブロー制作		
17	タブロー制作		
【成績評価方法】			
課題作品を100点満点として採点する。授業への参加・意欲などを考慮し、総合評価を行う。 なお出席が全体の2／3以下の場合は、成績評価の対象外となる。 合格：(100～95：A+ 94～80：A 79～70：B 69～60：C) 不合格(59～0：D) 仮処置：保留			
【授業の特徴・形式と教員紹介】			
実技演習形式を基本とする。各回で幾つかの課題を課して習熟度を検証する。 1964年静岡県生まれ。1991年東京藝術大学大学院油画技法・材料修了。絵画を制作、個展を中心に発表。2001年関口芸術基金賞展優秀賞。最近の主な活動は、2016年・2018年・2020年個展（ギャラリー檜）、2017年第2回アートオリンピア入賞、2021年「表層の冒険-抽象のパロキシム」展参加など。			

創形美術学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象
美術造形専門課程	ファインアート科昼間部（3年制）	2021年度	2年・前期
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
実技	ドローイング	山本 晶、工藤礼二郎	2単位 60時間
【授業の到達目標及びテーマ】			
絵画に対する視野を広げ、その多様性と可能性に触れることで、自らの表現世界をより豊かなものにする。			
【講義概要】			
「7日間の色と形」「7日間の身体性」「自分の表現とは？」を1週間ごとに様々な手法でドローイング。イメージの展開や絵画としての多様な造形要素とはどういうものか実践をとおして探る。最終的に出来上がったたくさんのドローイングを自分で編集。ドローイングブックにして綴じ、作品として自立するかを検証する。			
回	授業計画及び学習の内容		
1	造形要素のサンプリング①	17	制作
2	制作	18	制作
3	造形要素のサンプリング②③	19	制作
4	造形要素のサンプリング④	20	講評会
5	造形要素のサンプリング⑤		
6	造形要素のサンプリング⑥		
7	造形要素のサンプリング⑦		
8	総合的ドローイング制作		
9	総合的ドローイング制作		
10	総合的ドローイング制作		
11	総合的ドローイング制作		
12	総合的ドローイング制作		
13	総合的ドローイング制作		
14	総合的ドローイング制作		
15	総合的ドローイング制作		
16	制作		
【成績評価方法】			
課題作品を100点満点として採点する。授業への参加・意欲などを考慮し、総合評価を行う。 なお出席が全体の2/3以下の場合は、成績評価の対象外となる。 合格：(100～95：A+ 94～80：A 79～70：B 69～60：C) 不合格(59～0：D) 仮処置：保留			
【授業の特徴・形式と教員紹介】			
実技演習形式を基本とする。各回で幾つかの課題を課して習熟度を検証する。 山本 晶：武蔵野美術大学大学院修了、文化庁国内・在外研修、ホルベインスカラシップ、主なグループ展『ART TODAY 2004』『VOCA』。主な個展 ギャラリーエアンドウ、アートフロントギャラリー、ギャラリーαMなど。 工藤 礼二郎：1964年大阪府生まれ。1990年創形美術学校造形科卒業。1991年同校研究科絵画造形課程修了。1996年渡仏、パリ国際芸術都市滞在。東京・大阪・パリで個展（ギャラリー現、ギャラリーエ アンドウ等、多数）その他グループ展多数。無所属。			

創形美術学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象
美術造形専門課程	ファインアート科昼間部（3年制）	2021年度	2年・前期
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
実技	現代美術演習B	黒瀬陽平	1単位 24時間
【授業の到達目標及びテーマ】			
カリキュラム全体を通して各自が制作テーマ、モチーフを発見し、自分なりの制作プロセスを組み立て、作品を完成させることを目標とします。講義では、個別の作品分析、事例分析を中心に進めますが、学生からの質問やリクエストに応じて内容は変化します。			
【講義概要】			
現代美術への理解を深め、作品制作を進めてゆくために、講義と課題制作、セッション（課題作品についてのプレゼン、ディスカッション）、講評会を組み合わせたカリキュラムを組んでいます。課題制作とセッションを繰り返すことで、学生ひとりひとりの制作プロセスにコミットし、議論を積み重ねながら作品制作を進めてゆきます。講義では狭義の現代美術に限らず、サブカルチャーも含めた他ジャンル、他メディアの作品を数多く扱います。			
回	授業計画及び学習の内容		
1	オリエンテーション		
2	レクチャー②（課題①出題）		
3	【課外授業】美術館解説ツアー①		
4	課題①講評会＋レクチャー②		
5	レクチャー③（課題②出題）		
6	課題②講評会＋レクチャー④		
7	【課外授業】美術館解説ツアー②		
8	講評		
【成績評価方法】			
課題作品を100点満点として採点する。授業への参加・意欲などを考慮し、総合評価を行う。 なお出席が全体の2／3以下の場合は、成績評価の対象外となる。 合格：(100～95：A+ 94～80：A 79～70：B 69～60：C) 不合格(59～0：D) 仮処置：保留			
【授業の特徴・形式と教員紹介】			
実技演習形式を基本とする。各回で幾つかの課題を課して習熟度を検証する。 1983年生まれ。美術家。東京藝術大学大学院美術研究科先端芸術表現専攻博士後期課程修了。博士（美術）。アーティストグループ『カオス*ラウンジ』を結成し、展覧会やイベント等をキュレーション。キュレーション作品に『市街劇 百五〇年の孤独』（2017年）など。著書に『情報社会の情念』（NHK出版、2013年）。			

創形美術学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象
美術造形専門課程	ファインアート科昼間部（3年制）	2021年度	2年・後期
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
実技	絵画と物語	山口 藍	3単位 168時間
【授業の到達目標及びテーマ】			
支持体と描画の関係性 平面絵画において、特に支持体が作品の内容にもたらす影響を改めて考え、実際の制作を通して描画との相互の関係性を探る。			
【講義概要】			
描こうとする題材（テーマ）を任意の物語や散文などの一場面を設定し、それを絵画作品として表現するために最も適した支持体を選び（あるいは作り）制作する。作品を構成するあらゆる要素に意味を持たせたり、それを伝えたりできると意識することで、作品制作において色々な角度から思考し掘り下げていくことにつなげていく。 ※キャンバス以外にも、あらゆる物に支持体の可能性を探ってみること。			
回	授業計画及び学習の内容		
1	オリエンテーション	29	制作
2	制作	30	制作
3	制作	31	制作
4	制作	32	制作チェック
5	制作チェック	33	制作
6	制作	34	制作
7	制作	35	制作
8	制作	36	制作
9	制作チェック	37	制作
10	制作	38	制作
11	制作	39	制作チェック
12	制作	40	制作
13	制作チェック	41	制作
14	制作	42	制作
15	制作	43	制作
16	制作	44	制作
17	制作チェック	45	制作
18	制作	46	制作チェック
19	制作	47	制作
20	制作	48	制作
21	制作チェック	49	制作
22	制作	50	制作
23	制作	51	制作
24	制作	52	制作チェック
25	制作	53	制作
26	制作	54	制作
27	制作	55	制作
28	制作チェック	56	講評会
【成績評価方法】			
課題作品を100点満点として採点する。授業への参加・意欲などを考慮し、総合評価を行う。 なお出席が全体の2/3以下の場合は、成績評価の対象外となる。 合格：(100～95：A+ 94～80：A 79～70：B 69～60：C) 不合格(59～0：D) 仮処置：保留			
【授業の特徴・形式と教員紹介】			
実技演習形式を基本とする。各回で幾つかの課題を課して習熟度を検証する。 1977年東京都生まれ。現代美術作家。日本の伝統美術、特に江戸時代の風俗や文化にインスパイアされながらパネルを毛布と綿布でくるんだ『ふとんキャンバス』など、独自の支持体を用いて新たな美人画を制作している。国内のみならず海外での活動も多数。			

創形美術学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象
美術造形専門課程	ファインアート科昼間部（3年制）	2021年度	2年・後期
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
実技	写真と美術	松蔭浩之	1単位 21時間
【授業の到達目標及びテーマ】			
写真の成り立ちから、構図や光の捉え方などを享受しつつ、「写真とはなにか？」を考察し、絵画制作に活用することを目標にする。			
【講義概要】			
歴代写真家の作品を紹介し、読み解きながらの座学と、デジタルカメラの扱い方を指導しつつ、ワークショップ形式で制作を重ねる。			
回	授業計画及び学習の内容		
1	写真の誕生／カメラの仕組み		
2	私の写真論1／カルティエ・ブレッソンを「読む」		
3	デジタルカメラ入門1		
4	私の写真論2／WS「モノクロ・ユニバース」		
5	デジタルカメラ入門2		
6	セルフポートレート実践／森村泰昌		
7	セルフポートレート実践／WS 講評		
【成績評価方法】			
課題作品を100点満点として採点する。授業への参加・意欲などを考慮し、総合評価を行う。 なお出席が全体の2／3以下の場合は、成績評価の対象外となる。 合格：(100～95：A+ 94～80：A 79～70：B 69～60：C) 不合格(59～0：D) 仮処置：保留			
【授業の特徴・形式と教員紹介】			
実技演習形式を基本とする。各回で幾つかの課題を課して習熟度を検証する。 1965年福岡県生まれ。1988年大阪芸術大学写真学科卒業。現代美術家。写真、グラフィック、空間デザインなど多岐にわたって活動。ヴェネツィアビエンナーレ、シンガポールビエンナーレ出展。『昭和40年会』会長。			

創形美術学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象
美術造形専門課程	ファインアート科昼間部（3年制）	2021年度	2年・前期/後期
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
実技	抽象絵画考	工藤礼二郎、高橋輝夫	3単位 99時間
【授業の到達目標及びテーマ】			
2年次の授業を総合的に判断して新たなアートシーンにも触れながら自らの表現手段をを拓く。			
【講義概要】			
様々な抽象絵画に触れてどのようにして抽象絵画が発生し、その時代のアートシーンに成立してきたかを考察。また己の表現手段の一つとして抽象絵画を制作する。			
回	授業計画及び学習の内容		
1	オリエンテーション	18	制作チェック
2	抽象絵画について	19	制作
3	抽象絵画について	20	制作
4	制作チェック	21	制作チェック
5	ドローイング	22	制作
6	ドローイング	23	制作
7	制作チェック	24	制作チェック
8	タブロー制作	25	制作
9	タブロー制作	26	制作
10	制作チェック	27	制作チェック
11	制作	28	制作
12	制作	29	制作
13	制作チェック	30	制作チェック
14	制作	31	制作
15	制作チェック	32	制作
16	制作	33	講評会
17	制作		
【成績評価方法】			
課題作品を100点満点として採点する。授業への参加・意欲などを考慮し、総合評価を行う。 なお出席が全体の2/3以下の場合は、成績評価の対象外となる。 合格：(100～95：A+ 94～80：A 79～70：B 69～60：C) 不合格(59～0：D) 仮処置：保留			
【授業の特徴・形式と教員紹介】			
実技演習形式を基本とする。各回で幾つかの課題を課して習熟度を検証する。 工藤 礼二郎：1964年大阪府生まれ。1990年創形美術学校造形科卒業。1991年同校研究科絵画造形課程修了。1996年渡仏、パリ国際芸術都市滞在。東京・大阪・パリで個展（ギャラリー現、ギャラリーエアンドウ等、多数）その他グループ展多数。無所属。 高橋 輝夫：1960年埼玉県生まれ。1986年創形美術学校造形科卒業。1987年同校研究科修了。国内外にて発表活動。1993～1997年渡仏、パリ国際芸術都市滞在。1995年（第14回ビエンナーレ メディテラネエンヌ）ニースにおいて、グランプリ・アンリ・マティス大賞受賞。個展、グループ展多数。			

創形美術学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象
美術造形専門課程	ファインアート科昼間部（3年制）	2021年度	2年・後期
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
実技	制作とステイトメント	工藤礼二郎、高橋輝夫	3単位 159時間
【授業の到達目標及びテーマ】			
制作と並行してステイトメントとポートフォリオの実践も行う。以後、継続してポートフォリオの充実が			
【講義概要】			
各自が任意の一つのテーマに沿って、3～5点の連作を制作する。モチーフ、テーマ、描画方法などは自由。作品サイズは一点に尽き8号～20号とする。講師との対話、クラス内での意見交換や文章理解などにより自分の制作を観察していく過程を大切にしながら、学内ギャラリー「ギャラリー・プント」で展示、発表するという目標に向けて制作プロセスを立案、実行する。			
回	授業計画及び学習の内容		
1	オリエンテーション	28	作品制作
2	作品制作	29	作品制作
3	作品制作	30	作品制作
4	作品制作	31	制作指導
5	作品制作	32	作品制作
6	制作指導	33	作品制作
7	作品制作	34	作品制作
8	作品制作	35	制作指導
9	作品制作	36	作品制作
10	制作指導	37	作品制作
11	作品制作	38	作品制作
12	作品制作	39	中間講評
13	作品制作	40	作品制作
14	制作指導	41	作品制作
15	作品制作	42	制作指導
16	作品制作	43	作品制作
17	制作指導	44	作品制作
18	作品制作	45	作品制作
19	作品制作	46	制作指導
20	作品制作	47	作品制作
21	中間講評	48	作品制作
22	作品制作	49	作品制作
23	作品制作	50	制作指導
24	作品制作	51	作品制作
25	制作指導	52	作品制作
26	制作指導	53	講評会
27	作品制作		
【成績評価方法】			
課題作品を100点満点として採点する。授業への参加・意欲などを考慮し、総合評価を行う。 なお出席が全体の2/3以下の場合は、成績評価の対象外となる。 合格：(100～95：A+ 94～80：A 79～70：B 69～60：C) 不合格(59～0：D) 仮処置：保留			
【授業の特徴・形式と教員紹介】			
実技演習形式を基本とする。各回で幾つかの課題を課して習熟度を検証する。 工藤 礼二郎：1964年大阪府生まれ。1990年創形美術学校造形科卒業。1991年同校研究科絵画造形課程修了。1996年渡仏、パリ国際芸術都市滞在。東京・大阪・パリで個展（ギャラリー現、ギャラリーエ アンドウ等、多数）その他グループ展多数。無所属。 高橋 輝夫：1960年埼玉県生まれ。1986年創形美術学校造形科卒業。1987年同校研究科修了。国内外にて発表活動。1993～1997年渡仏、パリ国際芸術都市滞在。1995年（第14回ビエンナーレ メディテラネエンヌ）ニースにおいて、グランプリ・アンリ・マティス大賞受賞。個展、グループ展多数。CAF.N会員。			

創形美術学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象
美術造形専門課程	ファインアート科昼間部（3年制）	2021年度	2年・後期
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
実技	制作とステイトメント	工藤礼二郎、高橋輝夫	3単位 159時間
【授業の到達目標及びテーマ】			
制作と並行してステイトメントとポートフォリオの実践も行う。以後、継続してポートフォリオの充実が			
【講義概要】			
各自が任意の一つのテーマに沿って、3～5点の連作を制作する。モチーフ、テーマ、描画方法などは自由。作品サイズは一点に尽き8号～20号とする。講師との対話、クラス内での意見交換や文章理解などにより自分の制作を観察していく過程を大切にしながら、学内ギャラリー「ギャラリー・プント」で展示、発表するという目標に向けて制作プロセスを立案、実行する。			
回	授業計画及び学習の内容		
1	オリエンテーション	28	作品制作
2	作品制作	29	作品制作
3	作品制作	30	作品制作
4	作品制作	31	制作指導
5	作品制作	32	作品制作
6	制作指導	33	作品制作
7	作品制作	34	作品制作
8	作品制作	35	制作指導
9	作品制作	36	作品制作
10	制作指導	37	作品制作
11	作品制作	38	作品制作
12	作品制作	39	中間講評
13	作品制作	40	作品制作
14	制作指導	41	作品制作
15	作品制作	42	制作指導
16	作品制作	43	作品制作
17	制作指導	44	作品制作
18	作品制作	45	作品制作
19	作品制作	46	制作指導
20	作品制作	47	作品制作
21	中間講評	48	作品制作
22	作品制作	49	作品制作
23	作品制作	50	制作指導
24	作品制作	51	作品制作
25	制作指導	52	作品制作
26	制作指導	53	講評会
27	作品制作		
【成績評価方法】			
課題作品を100点満点として採点する。授業への参加・意欲などを考慮し、総合評価を行う。 なお出席が全体の2/3以下の場合は、成績評価の対象外となる。 合格：(100～95：A+ 94～80：A 79～70：B 69～60：C) 不合格(59～0：D) 仮処置：保留			
【授業の特徴・形式と教員紹介】			
実技演習形式を基本とする。各回で幾つかの課題を課して習熟度を検証する。 工藤 礼二郎：1964年大阪府生まれ。1990年創形美術学校造形科卒業。1991年同校研究科絵画造形課程修了。1996年渡仏、パリ国際芸術都市滞在。東京・大阪・パリで個展（ギャラリー現、ギャラリーエ アンドウ等、多数）その他グループ展多数。無所属。 高橋 輝夫：1960年埼玉県生まれ。1986年創形美術学校造形科卒業。1987年同校研究科修了。国内外にて発表活動。1993～1997年渡仏、パリ国際芸術都市滞在。1995年（第14回ビエンナーレ メディテラネエンヌ）ニースにおいて、グランプリ・アンリ・マティス大賞受賞。個展、グループ展多数。CAF.N会員。			

創形美術学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象
美術造形専門課程	ファインアート科昼間部（3年制）	2021年度	2年・後期
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
実技	現代美術演習C	宇治野宗輝	1単位 21時間
【授業の到達目標及びテーマ】			
今までにやったことのないことをやる。			
【講義概要】			
絵画以外の形式で作品を制作。詳細は初日にディスカッションをして決定。			
回	授業計画及び学習の内容		
1	オリエンテーション		
2	課題説明・各自作品を持って自己紹介		
3	プランを発表・制作		
4	制作		
5	制作		
6	制作		
7	発表 講評		
【成績評価方法】			
課題作品を100点満点として採点する。授業への参加・意欲などを考慮し、総合評価を行う。 なお出席が全体の2／3以下の場合は、成績評価の対象外となる。 合格：(100～95：A+ 94～80：A 79～70：B 69～60：C) 不合格 (59～0：D) 仮処置：保留			
【授業の特徴・形式と教員紹介】			
実技演習形式を基本とする。各回で幾つかの課題を課して習熟度を検証する。 1964年東京都生まれ。東京藝術大学美術学部工芸科染織専攻卒業。サウンド・スカルプチュアを製作、展示／ライブパフォーマンスを行う。『六本木クロッシング2010展』森美術館、『宇治野宗輝 ポップ／ライフ』彫刻の森美術館、『ヨコハマトリエンナーレ2017』等。			

創形美術学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象
美術造形専門課程	ファインアート科昼間部（3年制）	2021年度	2年・後期
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
実技	先端メディア	八幡純和	1単位 12時間
【授業の到達目標及びテーマ】			
VRという技術とそこに連動して様々な新しい魅力を展開しているサービスへの理解。また先端技術を応用した作品制作への展開。			
【講義概要】			
ゲームやファッションの世界だけでなく現代の様々なカルチャーやサービス、イベントなどと連動して発展している「VR（バーチャルリアリティ）」の世界。そのVRの仕組みと特性を理解しながらバーチャル空間ならではの作品制作を個々に試みます。			
回	授業計画及び学習の内容		
1	オリエンテーション		
2	企画・演出		
3	企画・演出		
4	講評会		
【成績評価方法】			
課題作品を100点満点として採点する。授業への参加・意欲などを考慮し、総合評価を行う。 なお出席が全体の2／3以下の場合は、成績評価の対象外となる。 合格：(100～95：A+ 94～80：A 79～70：B 69～60：C) 不合格(59～0：D) 仮処置：保留			
【授業の特徴・形式と教員紹介】			
実技演習形式を基本とする。各回で幾つかの課題を課して習熟度を検証する。 携帯キャリア公式コンテンツ配信プラットフォームやアプリストアなど、主に大規模システムの開発・運用に携わる。2015年 Psychic VR Lab 設立に参画。三越伊勢丹やパルコ、ファッションブランドとVRを活用した様々な企画・製作を手掛ける。2018年パルコらと共に様々なクリエイター／アーティストとVR／MRを使って超体験をデザインするプロジェクト NEWVIEW をスタート。			

創形美術学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象
美術造形専門課程	ファインアート科昼間部（3年制）	2021年度	2年・後期
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
実技	主題研究・インターンシップ	工藤礼二郎、 山本 晶、 高橋輝夫	7単位 195時間
【授業の到達目標及びテーマ】			
2年次の授業を総合的に判断し、また新たなアートシーンにも触れながら3年次へ向けた自らの主題を探る。			
【講義概要】			
各自制作可能な大きさ、内容に挑戦してもらいます。2点制作。版サイズ450×300mm程度 就業体験（インターンシップ）をし、それをレポートにまとめて提出。（希望選択制）／就業につながる課題制			
回	授業計画及び学習の内容		
1	オリエンテーション	36	作品制作
2	作品制作	37	作品制作
3	作品制作	38	作品制作
4	作品制作	39	制作指導
5	作品制作	40	作品制作
6	制作指導	41	作品制作
7	作品制作	42	作品制作
8	作品制作	43	制作指導
9	作品制作	44	作品制作
10	制作指導	45	作品制作
11	作品制作	46	作品制作
12	作品制作	47	中間講評
13	作品制作	48	作品制作
14	制作指導	49	作品制作
15	作品制作	50	制作指導
16	作品制作	51	作品制作
17	制作指導	52	作品制作
18	作品制作	53	作品制作
19	作品制作	54	作品制作
20	作品制作	55	制作指導
21	1点目講評	56	作品制作
22	作品制作	57	作品制作
23	作品制作	58	作品制作
24	作品制作	59	作品制作
25	制作指導	60	作品制作
26	作品制作	61	作品制作
27	作品制作	62	制作指導
28	作品制作	63	作品制作
29	制作指導	64	作品制作
30	作品制作	65	連作作品講評
31	作品制作		
32	作品制作		
33	制作指導		
34	作品制作		
35	作品制作		

【成績評価方法】

課題作品を100点満点として採点する。授業への参加・意欲などを考慮し、総合評価を行う。
なお出席が全体の2/3以下の場合は、成績評価の対象外となる。
合格：(100～95：A+ 94～80：A 79～70：B 69～60：C) 不合格(59～0：D) 仮処置：保留

【授業の特徴・形式と教員紹介】

実技演習形式を基本とする。各回で幾つかの課題を課して習熟度を検証する。

工藤 礼二郎：1964年大阪府生まれ。1990年創形美術学校造形科卒業。1991年同校研究科絵画造形課程修了。
1996年渡仏、パリ国際芸術都市滞在。東京・大阪・パリで個展（ギャラリー現、ギャラリエ アンドウ等、多数）
その他グループ展多数。無所属。

山口 藍：1977年東京都生まれ。現代美術作家。日本の伝統美術、特に江戸時代の風俗や文化にインスパイアされながらパネルを毛布と綿布でくるんだ『ふとんキャンバス』など、独自の支持体を用いて新たな美人画を制作している。国内のみならず海外での活動も多数。

高橋 輝夫：1960年埼玉県生まれ。1986年創形美術学校造形科卒業。1987年同校研究科修了。国内外にて発表活動。1993～1997年渡仏、パリ国際芸術都市滞在。1995年（第14回ビエンナーレ メディテラネエンヌ）ニースにおいて、グランプリ・アンリ・マティス大賞受賞。個展、グループ展多数。CAF.N会員。